

平成28年度

「専門人材研修会(実践編)」



京都産業大学・新潟大学・成城大学・福岡工業大学の4大学では、文部科学省平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」採択以降、これまで培ってきた産学協働教育に関する知見・実績を共有、融合させることで、我が国に適応した産学協働教育の質的向上を努めて参りました。

その成果の一つとして、産学協働教育における「専門人材研修会」のプログラムを構築しました。その蓄積したノウハウを皆様と共有し、さらに実践的な教育現場において、専門人材の育成につなげていきます。

+++++ 産学協働教育における専門人材の必要性 +++++

現在、文部科学省「インターンシップの推進等に関する調査研究協力者会議」においても、インターンシップを中心とする産学協働教育に関わる専門人材の重要性が議論されています。海外には産学協働教育に携わる専門人材が存在しますが、我が国には、このような専門人材は、ほぼ存在していません。その結果、産学協働教育プログラムが、十分な教育効果を発揮できない一因となっています。この問題を解消するためには、教育効果の高いプログラムを運営できる専門人材の育成が急務となっています。

2016年
12/9 (金)
10:00-17:00

場所 京都産業大学 むすびわざ館 3階3B教室
※神山キャンパスとは異なります

対象 大学教職員

参加条件

これまで、インターンシップ等の産学連携教育プログラムを担当していた方、または、将来的に専門人材として活躍が期待される教職員

+++++
定員
30名
+++++

主催 産学協働人材育成コンソーシアム

+++++ プログラム +++++

特徴 大学の外部人材(NPO職員、キャリアコンサルタント等)を対象とした研修は既に行われており、その主眼は学生と企業とのマッチングに置いているケースも多いようです。本研修は、大学の外部人材ではなく、大学の内部人材(教職員)を対象としていることが大きな特徴です。教育プログラムとして、教育効果の高い実施運営を目指すのであれば、それを担う大学教職員の専門性を高めることは不可欠です。本研修では、その点を主たる狙いとしています。

内容 「専門人材育成研修会」は「基礎編」と「実践編」から構成されています。「基礎編」研修会では、大学教育におけるインターンシップの意義、教育効果の高いインターンシップの設計と実施、専門人材の役割と機能等について、ワークショップを中心に基本的な理解を深めました。「実践編」研修会では、基礎編での理解をベースとして、参加者が所属する大学で実施をしている取組事例を持ち寄り、相互にフィードバックをすることにより、教育効果の高い実践に繋げるグループワークを中心に行います。

- 主な相互フィードバックの観点**
- 教育的効果の高いプログラムの設計・実施および継続的改善
 - 事前学習と目標設定
 - 事後学習と学生の評価・振り返り
 - プログラム全体の評価・振り返り
 - 企業との協働関係構築とプロジェクトの設計
 - 評価に基づく継続的改善の実施
 - 専門人材を中心とした実施・運営体制

講師 松高 政 京都産業大学 経営学部准教授/産学協働人材育成コンソーシアム 代表
番野 智行 株式会社番野企画事務所 代表取締役

※事前申込制

申込方法 ※以下の問い合わせアドレスより、件名を「12/9 専門人材研修会 参加」とし、本文に、ご氏名、ご所属(部署、役職)、連絡先(E-mail、電話)をお知らせいただき、お申し込みください。折り返し、登録シートをメールにて送らせていただきます。

問合せ 京都産業大学 キャリア教育研究センター
E-mail : career-daigakukan-renkei@star.kyoto-su.ac.jp
TEL : 075-705-3184 担当: 富山 塚本 山本

申込期限
12/6 (火)
17:00まで